



UNWTO Regional Support Office for Asia and the Pacific
世界観光機関（UNWTO）アジア太平洋センター

2016年5月17日

国連世界観光機関（UNWTO）

世界観光指標（World Tourism Barometer）2016年5月号

本報道発表の原文（英語）は、下記リンクにてご覧いただけます。

世界観光指標原文（英語）は、UNWTO本部での準備完了次第、

下記リンクにて抄録（無償）及び全文（有償）をご覧いただけます。

<http://mkt.unwto.org/barometer>

PR No.16033

マドリッド

2016年5月6日

2015年の国際観光による輸出収入は4%増加

2015年の世界の国際観光収入は3.6%増となり、国際観光客到着数4.4%増とともに増加した。観光は4年連続で世界の商品貿易よりも成長し、2015年の世界輸出に占めるシェアを7%に引き上げた。国際観光による輸出総額は1兆4,000億米ドルとなった。

2015年の国際訪問客の宿泊や飲食、エンターテインメント、ショッピング及びその他財・サービスの消費による収入は1兆2,320億米ドル（1兆1,100億ユーロ）と予測され、為替変動と物価変動を考慮にいれると実質3.6%の成長になる。2015年の国際観光客到着数（一泊以上を含む）は4.4%増となり全体で11億8,400万人であった。

国際観光は国際観光収入（旅行関連項目の国際収支）と共に、非住居者による国際旅客輸送サービスを通して2,100億米ドルの輸出収入を生み出し、国際観光輸出総額を1兆4,000億米ドル、一日平均で40億米ドルに押し上げている。

UNWTO タレブリファイ事務局長は第60回米州地域委員会（於：キューバ、ハバナ）において「今日の観光は国際貿易のサービス部門の主要な分野である」と言及し「経済回復が弱く、遅い

にもかかわらず、2015 年における国際観光支出は大きく伸びた。これは国際観光部門が経済成長の刺激、輸出増大、雇用創出等の世界経済数値を押し上げる潜在能力を持っていることを証明している」と付け加えた。

国際観光は世界の輸出の 7%、サービス部門輸出額の 30%を占める。また最近の世界貿易機関 (WTO) からの報告によると 2015 年の国際観光は財・サービス輸出全体の 6~7%に相当し、2.8%増となり 4 年連続で世界の商品貿易よりも高い成長を見せた。

世界の輸出区分においても、観光は燃料、化学に次ぎ第 3 位にランクされ、食料及び自動車関連を超え多くの新興国・地域では輸出部門の第 1 位である。

現在の米ドルに表れているように、2015 年の為替相場における予期しない大きな変動はそれぞれのデスティネーション及び地域の観光収入に重大な影響をもたらした。為替変動及び物価変動を考慮に入れると米州、アジア・太平洋、中東の国際収入の全てが 4%増となり、ヨーロッパが 3%増、アフリカが 2%増となった。

カリブ海、中央・南アメリカが国際観光収入で強い伸びを見せる

2015 年の米州は、米ドルの為替レートの上昇が米国からのアウトバウンド旅行を刺激し、観光収入及び到着数は共に堅調な成長を維持し、同地域の多くのデスティネーションに有利に働いた。カリブ海、中央アメリカ、南アメリカの観光収入は全て 7%増となり、北アメリカは 3%増となった。

リファイ事務局長は「原料価格が減少しているが、観光は石油や商品を輸出している多くの国において輸出収入の減収を埋め合わせることができる強い能力をあきらかにした」と述べ「観光は先進国・地域と同様、新興国・地域にとってもますます輸出の多様化に必要な不可欠な要素である」と続けた。

世界のデスティネーションで米国、中国、スペイン、フランスが上位を占める

国際観光収入、国際観光客到着数の上位は再び米国 (1,780 億米ドル)、中国 (1,140 億米ドル)、スペイン (570 億米ドル)、フランス (460 億米ドル) が占めた。これらのデータは暫定であり、改訂されることがあります。

2015 年は多くの通貨に対して米ドルが異常に上昇したため、期末の為替レートで米ドル換算を行った場合、収入額を減少させることとなる。更に中国は方法論の変更により 2015 年の国際観光収入及び観光支出の区分を大きく改定し、2014 年のデータについても遡って改定をした。

数か国の送客市場が 2015 年のアウトバウンドツーリズムを牽引

中国、米国、イギリスの強い為替及び経済が 2015 年のアウトバウンドツーリズムを牽引した。中国の観光支出は 2004 年以来、毎年 2 桁成長で伸び、世界のアウトバウンドを牽引し、米国及び様々なヨーロッパのデスティネーションと同様に、日本及びタイといったアジアのデスティネーションに恩恵を与えた。2015 年の中国からの旅行者による観光支出は 25%増で 2,920 億米ドルとなり全体のアウトバウンド旅行者は 10%増の 1 億 2,800 万人に達した。

世界第 2 位の送客市場である米国の観光支出は 2015 年に 9%増の 1,200 億米ドルとなりアウトバウンド旅行者は 8%増の 7,300 万人となった。世界で 4 番目に大きな市場であるイギリスの観光支出は 8%増の 630 億米ドルとなり、同国の居住者の 6,500 万人（9%増）が海外を旅行している。対照的に世界で 3 番目に大きな市場のドイツではユーロ安のため観光支出に減少がみられた（760 億米ドル）。

フランスのアウトバウンドによる観光支出は 380 億米ドルとなり、ロシアは 350 億米ドルで韓国は 250 億米ドルとなった。

※注釈

上記のデータは暫定であり、改訂されることがあります。

関連リンク:

「UNWTO 世界観光指標」抄録（無償）

<http://mkt.unwto.org/barometer>

2015 年世界観光客到着数 インフォグラフィック

<http://media.unwto.org/content/infographics>

○**UNWTO World Tourism Barometer (UNWTO 世界観光指標「バロメーター」)**とは

UNWTO 世界観光指標（「バロメーター」）は最新の世界の観光動向を示す統計指標で、UNWTO 本部から、年 6 回を目処に公表されます。UNWTO アジア太平洋センターでは、本部の公表にあわせてタイムリーに情報提供しています。

○**国連世界観光機関 (UNWTO) アジア太平洋センターについて**

UNWTO は、1975年1月に観光に関する国際機関として設立され、2003年に国連の専門機関に移行した観光に関する世界最大の国際機関です。観光の地位・競争力の向上、持続可能な観光の推進、観光を通じた貧困削減や開発の推進等を支援しています。

UNWTO アジア太平洋センターは、UNWTO 唯一の地域事務所として、1995年に設立され、2012年12月に奈良へ移転しました。同センターではアジア太平洋地域の交流促進を図り、観光を通じた経済発展や国際相互理解の増進を図るために、国際会議、セミナー、シンポジウムの開催や調査研究業務を行っています。

(お問い合わせ先)

国連世界観光機関(UNWTO)アジア太平洋センター
(一般財団法人アジア太平洋観光交流センター)

担当：藤永、吉田

電話：0742-30-3880 Fax：0742-30-3883

E-mail: info@unwto-ap.org